

出前講座・工場見学の感想(株式会社オーバル様)

【セレクトプロダクトコース】

(出前講座)

- ・流量計の歴史を見学前に知ることができ、楽しみながら工場見学を行うことができた。また、流量計が産業界において非常に重要な役割を果たしていることを理解することができた。
- ・会社紹介にて計測に対する考え方、取り組み方が伝わった。流量計による計測器の製造技術を基にして工業から食品まで気液にかかわらず顧客の要望に応えている点はすごいと思う。

(工場見学)

- ・動作原理の説明があり、品質管理がどうやって行われているのか、そして製造工程を直接見ることによって工場全体の構造が理解できたと感じる。自分のイメージしていた工場とは違い、作業している人の密度が低く驚いた。
- ・工場内はとてもきれいで機械も古いものもあったが、たいていは新型のものに置き換えられており設備も十分手が行き届いている。見学路にも説明用の楕円歯車などがあり皆関心を引かれていた。

【チャレンジプロダクトコース】

(出前講座)

- ・流量計というモノの名称、役割をほぼ初めて知ったが、生活の中に無くてはならないモノを作ることへの誇りと自信を感じた。全国規模また海外へも展開している企業として、新規顧客の開拓はもちろんのこと昔からの顧客も大切にしているところがとても素晴らしいと思った。
- ・流量計といっても量る物質によって様々なものがあり、驚いた。また、それを生み出す技術はとても複雑で高度な技術だと知った。分かりやすく教えていただいたので勉強になった。

(工場見学)

- ・製品組み立ては手作業とのことで職人さんたちの力が最も発揮される場面と思うが、丁寧かつ誠実な仕事が企業を支えているのだろうと思った。展示されている製品に触れることができるのも良かった。
- ・加工された様々な部品が緻密で繊細で見事だと思った。見本品を使って説明してくださったので、分かりやすかった。修理依頼された部品が 30 年以上前の物だったり、検査する場所が大きな設備だったりして、スケールが大きくてとにかく驚きの連続だった。

【精密加工エンジニアコース】

(出前事業)

- ・流量計がどういったモノであるか、どのようなところに使われているかを知ることができた。中でもガソリンスタンドでの給油に使われていることに驚きがあり、身近なところにあることが印象に残った。
- ・流量計が 6 種類あり、その多種の取り扱いにより様々な分野の企業から取引をしていて、その信頼性が高いと思った。

(工場見学)

- ・部品の管理に新しく導入予定の機械が印象に残った。自動になることで仕事効率が上がり働きやすくなると感じた。
- ・工場内は思っていたより人は少なかったが、部品の管理システムを準備していて、少数精鋭でも回るようになっており従業員の事を考えていると思った。

出前講座・工場見学の感想(株式会社室伏製作所様)

【セレクトプロダクトコース】

(出前講座)

・社長自ら会社の概要を説明していただき自社製品への熱意がとても伝わった。ベアリング保持器の役割を知り製品として完成するまでの行程を詳しく解説していただいた。今後の保持器がどう扱われていくのかも説明していただき仕事を探す身として大変参考になった。

・社長が概要説明、経歴、失敗談などとても事細かに話して下さった。また、最新の話題であるAIについても自ら実践して、その有用性を示していた事に驚いた。一見、軸受の部品とは別のものと思ったが、機械加工とAIを合わせることで新たな製造業のスタイルが生まれそうだと感じた。

(工場見学)

・後ろの方にいたので説明はほとんど聞こえなかったが、たくさんの行程があり、丁寧に加工されていく金属を見て感動した。

・集じんを一か所に集めてしっかりと管理することで、JIS14001などの監査を通っている点はすごいと感じた。

【チャレンジプロダクトコース】

(出前講座)

・動画を交えた説明はとても分かりやすく企画の概要、製品のことなどネットでは分からない部分を知ることができた。社長の話を聴いて近い将来自分が製造業に就いた際の先人のアドバイスとして活かすことができたらいいと思う。

・「ベアリングの保持器」でも用途に合わせていろいろな製品があって驚いた。風力発電や新幹線に使われている部品はカッコいいと思った。とても分かりやすく教えていただいたので勉強になった。

(工場見学)

・製品自体のみならず治具、刃物まで自社で開発、製造していることに驚いたと共に、より良いものを作りたいというものづくりへの情熱に敬服した。いたるところに社長をはじめ社員のみなさんの工夫を感じられた。

・所狭しといろいろな製品があって、それを作るのに合わせて様々な機械がありおもしろかった。在庫がきちんと取り出せるようにシステム化していたり、より良い性能の製品を作り出そうとしていたり、進化しているところが素晴らしいと思った。

【精密加工エンジニアコース】

(出前事業)

・従業員の最年長が80代と幅広い年代が活躍されていて印象に残った。スライドに出てくる画像などがAIで作られていることに驚きがあった。

・講話の中で挿絵や段取りをAIを活用してアップグレードしていて、世の中の流れを見ている姿勢がすごいと思った。社長が自分には無い視点の訓練生の意見をメモしていたことが印象に残った。

(工場見学)

・人が機械を使って加工するところと違い、自動ロボットでの光景は新鮮だった。保持器の大きさが直径1m位あり訓練で加工しているサイズと違った。

・ベアリング保持器の形の研究を行い、常に良いものを作るための姿勢や特許を取得した加工方法と機械を用いているところにベアリングの愛を感じた。